

(参考2)

「国有林野事業業務研究発表会」
林野庁長官賞（最優秀賞）受賞課題の概要

○森林ふれあい部門

受賞者： 中部森林管理局 飛騨森林管理署 大西 沙織
目黒 雅大

課題名： 「地域と連携した環境教育・環境保全の取り組み」

概 要： 次代を担う子供たちや地域の人々を対象にした「森林環境保全活動」や「森林環境教育」を、県、市町村、環境省などの関係行政機関はもとより、森林組合、ボランティア団体やNPOという多くの者の参加・連携の下で、「協働」をキーワードにして取り組んだもの。

具体的には、環境教育や環境保全活動への地域の多様な要望に応え、国有林というフィールドを持つ森林管理署がコーディネーターとなり、ボランティア団体やNPOがそれぞれにスキルや知見を提供し、行政と協働して進める体制を確立し、多様な取組みを行った。



ボランティアによる双六池での植生復元活動



NPOの協力による遊々の森での森林教室